

すいたしみんかいぎ せつめいしりょう バリアフリー吹田市民会議 説明資料

にちじ れいわ ねん (2023年) 8月22日 (火)

すいたしそごうぼうさい がいよう せつめい
吹田市総合防災センターの概要について説明します。

すいたしそごうぼうさい けんせつち すいたしさていだい ちょうめ ばん いちぶ
吹田市総合防災センターの建設地は吹田市佐竹台1丁目25番126、138の一部、163で、

はんきゅうみなみせんりえき にしがわ いち げんざい こうじ おこな こうじきかん
阪急南千里駅の西側に位置しています。現在、工事を行っており、工事期間は、

れいわ ねん ねん がつ にち れいわ ねん ねん がつ にち ほんたいがぶん
令和3年(2021年)6月30日から令和6年(2024年)12月27日までです。本体部分について

ては れいわ ねん ねん がつ かんせいよてい きゅうじむしょ ひっこ おこな れいわ ねん
令和5年(2023年)12月に完成予定で、旧事務所からの引越しを行い、令和6年

はる かいせつよてい かいせつ みなみせんりちようしゃじむしよどう かいたいてつきよこうじ おこな
春に開設予定です。開設しましたら、南千里庁舎事務所棟の解体撤去工事を行い、

ち かちゅうしゃじよう しんにゅうろ せいび じっし さいしゅうてき れいわ ねん ねん がつ にちかんせい
地下駐車場への進入路の整備を実施し、最終的に令和6年(2024年)12月27日完成
です。

ようと しようぼうしよ とほくぶ ちようしゃ きょういく
用途は、消防署、土木部の庁舎、教育センターです。

こうぞう じゅうてんこうかんこうぞう いちぶ てっこぞう ちか かい ちじょう かいだて
構造は、コンクリート充填鋼管構造、一部、鉄骨造で地下1階、地上10階建てで、

しきちめんせき やく けんちくめんせき やく のべゆかめんせき やく
敷地面積が約3,900㎡、建築面積が約2,400㎡、延床面積が約16,800㎡となっていま

す。 のべゆかめんせき うちわけ しようぼうしよ やく とほくぶ ちようしゃ やく きょういく
延床面積の内訳は、消防署が約7,100㎡、土木部の庁舎が約2,500㎡、教育セ

んターが約4,100㎡、共用部が約3,100㎡です。

たてものがいよう おも かい かい しようぼうしよ うけつけ しゅつどうじゆんびしつ しようぼうくねん
建物概要は主に1階から5階までが消防署で、受付、出動準備室、消防訓練エリ

ア、おながくくねんしつ くねんどう きたしよじむしつ きゅうじよたいじむしつ かいぎしつ そうこ しれいがっぴんこ
音楽訓練室、訓練棟、北署事務室、救助隊事務室、会議室、倉庫、指令物品庫、

たきのう かい かみんしつかんけいしよしつがぶんおよ かい しれい
多機能トイレ、トイレなどとなっています。3階の仮眠室関係諸室部分及び5階の指令

センター関係諸室部分はセキュリティエリアになっており、一般の来庁者は入ることができません。ですので、今回の資料としても平面図を添付していません。次に6階から7階までが土木部で、土木部事務室、会議室、打合せスペース、書庫、多機能トイレ、トイレなどとなっています。最後に、8階から10階までが教育センターで、教育支援教室、職員室、相談室、研修室、教育センター事務室、倉庫、多機能トイレ、トイレなどとなっています。共用部として、エントランス、サブエントランス、駐車場、駐輪場、自動ドア、誘導ブロック、多機能トイレなどがございます。備考欄に記載していますが、1階のメインエントランスに受付があり、開庁時間中については人が常駐する予定としています。介助が必要な方が来庁された場合は、受付から目的地の担当課に連絡を行い、担当課の職員が、介助を行うこととしています。